

Case Study

支部ケース・スタディ

中国支部

鳥取市の新たな情報発信拠点 『コミュニティチャンネルスタジオ』

(株)鳥取テレピア
いなばぴょんぴょんネット

制作部リーダー
若田 泰徳



市役所の新庁舎にケーブルテレビのスタジオを開設

人口約18万7千人、約8万世帯の鳥取県の県庁所在地鳥取市に、昨年11月、鳥取市役所の新庁舎が完成しました。

新庁舎の延床面積は約2万1,800平方メートルで、7階建ての「庁舎棟」と2階建ての「市民交流棟」があります。

これまで5カ所に分散していた庁舎機能を集約し、市有施設としてはじめての免震構造を採用するなど、大きな地震にも強い庁舎となり、防災機能をはじめ、市民サービス向上や市民交流の拠点としての役割が期待されています。

この新庁舎の市民交流棟2階に鳥取市の情報発信拠点となる「いなばぴょんぴょんネット」のサテライトスタジオ、通称「コミュニティチャンネルスタジオ」が開設されました。

このスタジオは、新庁舎を整備するために開かれたワークショップの中で、参加した市民から防災情報や市民活動などの情報発信ができる機能がほしいといった要望で実現しました。

ケーブルテレビのほかに、地元コミュニティFMのスタジオや市民が交流する多目的ホール、レストランや売店、喫茶、情報スペースなどもつくられ、多くの市民が集い、交流する場となっています。



昨年11月に全面開庁した鳥取市役所新庁舎



鳥取市役所内に開設されたコミュニティチャンネルスタジオ

コミュニティチャンネルスタジオを活用し、 行政と連携した番組づくりを実現

コミュニティチャンネルスタジオが市役所内に整備されたことで、より一層、行政といなばぴょんぴょんネットが連携した情報発信機能が強化されました。

いなばぴょんぴょんネットで放送している鳥取市の広



コミュニティチャンネルスタジオの副調整室

報番組「とっとり知らせたい！」(毎週金曜日と土曜日に放送)も、毎回このスタジオで収録が行われ、その様子は庁舎内の通路から窓越しに見学できるようになっています。

来庁した市民が番組収録の様子を見ることで、行政の取り組みをより身近に感じられる、とてもよい機会になっています。

(※鳥取市広報番組「とっとり知らせたい！」は鳥取市インターネット放送局でも配信中)

市の職員も番組にたびたび出演し、担当する業務や市の施策などについてわかりやすく解説し、市民に伝えています。

また災害時には、庁舎内にある災害対策本部室とスタジオとを結び、避難情報などの災害関連情報を放送できるよう設備を整えています。

新型コロナウイルス感染症が拡大した際には、市長自らがスタジオで市民に感染予防を呼びかける市長メッセージを放送したり、災害対策本部室で行われる新型コロナウイルス感染症対策本部会議や市長の記者会見の様子を生中継しました。

庁舎内にスタジオがあることで、これまで以上に市役所としっかり連携を図り、正しい情報をより迅速的確に放送することができるようになりました。

今後は、同じ庁舎内にあるコミュニティFMとも連携し、市民の命を守るための災害情報などの発信に努めていきたいと考えています。



鳥取市広報番組「とっとり知らせたい！」



市長自らがスタジオで、新型コロナウイルス感染症の感染予防を市民に呼びかける

コミュニティチャンネルスタジオで市民自ら情報発信！

コミュニティチャンネルスタジオの開設に合わせて、新たに「とっとり市民伝言板」という番組をスタートさせました。

これは、様々な分野で活躍する市民活動やボランティア団体の皆さんにスタジオに来ていただき、それぞれの活動内容の紹介やイベントの告知などを行ってもらうものです。

これまでに、障がい者支援団体や国際交流団体、地域で活動する音楽グループなど、放送開始から約3カ月で20団体以上に出演していただきました。



市民の皆さんがスタジオでイベント告知などを行う

また活動内容やイベントの紹介とあわせて、歌や楽器の演奏、ダンスといった楽しいパフォーマンスなども披露していただきました。



市内の音楽グループによるイベント告知と歌声の披露

「自分たちの活動を多くの人に知ってもらいたい」、「イベントなどをどうやって広報したらよいか悩んでいた」という市民の皆さんからとても好評をいただいています。

いなびょんびょんネットでは、撮影や編集だけでなく、後日出演いただいた団体の活動やイベントの様子を取材させていただくなど、番組出演を機に市民の皆さんとのつながりを深めるきっかけにもなっています。このスタジオではほかにも、手話ニュースや手話講座などを行う手話番組「手話でコミュニケーション」や、鳥取市立病院の医師や看護師が病気について解説する医療番組「市民医療講演会」、様々な分野で活躍する市民が講師となる生涯学習番組「鳥取市民大学」などの収録も行っています。



医療番組「市民医療講演会」の収録風景

今後は、文化芸術活動や公民館活動、子育てサークルなど幅広い分野の方々にスタジオに来ていただき、市民の皆さんとともに情報発信する「地域密着のコミュニティチャンネルスタジオ」にしていきたいと考えています。

そして、これからもより一層、市民に愛されるケーブルテレビ局を目指して、スタッフ一同、日々邁進いたします。